

令和2年3月号

さくらの里若柳

短期・通所・居宅・ケア・特養

栗原市若柳字川北塚原15-1
0228-32-7515

社会福祉法人
宮城福祉会

さくらの里だより

あいかわらず安定しないお天気が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。「新型コロナウイルス」の連日の報道には、大きな不安を抱かすにはられません。関係者の皆さまには面会の中止の継続や、普段以上に利用前の体調チェックの徹底などをお願いし大きなご負担をお掛けしております。

これからも、関係者の皆さまと密に連絡を取らせていただきながら、利用者様の健康管理に職員が一丸となって、更に努力を続けてまいりたいと思いますので、どうぞご理解ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。それでは、今月も、さくらの里若柳の近況を、ご報告させていただきます。

デイサービス 豆まきと創作レク

2月のデイサービスでは、豆まきと創作レクリエーション活動を行いました。

豆まきでは、ご利用者様皆さん心が温かいせいか、鬼に豆をそっと優しくぶつけるお姿に思わず笑ってしまいました。一方で、鬼たちに迫られ、だんだん熱が入り、しまいには立ち上がり、必死のお顔で豆をぶつけている方もいらっしゃいました。今年の冬は暖かく雪も少なく過ごしやすい毎日です。春はもうすぐそこまで来てます！これからも皆さん元気に来苑して頂ける事を、感染症予防のための対策を再度徹底しながら、職員一同心よりお待ちしております。



認知症サポーター研修



2月下旬にいちょうの里介護支援専門員の佐々木昌治氏を講師にお迎えし認知症についてとても分かりやすく講義をして頂きました。認知症について深く理解できたことそして再確認出来たことなどもありました。最後にサポーターの証のオレンジリングを付け記念撮影をしました。講師の先生方本当にありがとうございました。

ケアハウス お誕生日おめでとう

感染症対策での面会ストップにより、ご家族様に一緒にお祝いをしていただくことは出来ませんでした。職員と利用者様で盛大に誕生会を開かせていただきました。今月のお誕生者のみなさんです。

お誕生日おめでとうございます。みなさん、とってもすてきですよー。



小野エイ子様



佐藤京子様



千葉俊子様



佐藤しのぶ様



三浦はる様

ちなみにケアハウスでも豆まきを行いました。おいに、盛り上がりました！

福笑



万笑



華笑



ひな人形飾い

ショートステイ

3月3日はひな祭りですね。2月初めの穏やかなある日、一足先にショートステイのロビーに、ひな人形を飾りました。

「きれいだね。これはどこに飾るのっしや？」などと、皆さんでにぎやかにお話をしながら、あっという間に飾り終わってしまいました。

ところで皆さん、なぜ「桃の節句」というのかご存知でしょうか？新暦と旧暦は年にもよりますが一カ月以上のずれがあり、このころが桃の咲く時期と重なる為。また、桃は魔よけの効果を持つとされてきたからだとか・・・

そんな「うんちく」も話題にしながら、しばし、みんなで昔に戻って楽しい時間を過ごしました。皆さん、是非きれいなひな人形を見にショートステイに遊びに来てみてくださいね。お待ちしております。



さくらの里看護師の「認知症コラム」

健康講座

お酒を飲みすぎると 認知症になりやすいのか？

仕事をした後は・・・ゴクゴクとビールが飲みたくなりますよね
そこで、「お酒を飲みすぎると認知症になりやすいのか？」答えは・・・ズバリ「イエス」です。

ある調査では、過去に酒を継続的に多く飲んだ経験のある男性が、認知症になる危険性は、経験のない男性の4.6倍だそうです「酒を多く」とはどれくらいか？というと、350ml缶ビールでいうと「1日2本以上（日本酒だと1合）を継続して」です。逆に一日1本以下の飲酒だと、まったく飲まない人よりも、認知症になる危険性が低いそうです。ビックリですね。

「酒は百薬の長」と言いますが「何事もほどほどに」ということですね。

鬼は外・福は内

特養老人ホーム



2月3日節分に、特別養護老人ホームでも、豆まきをしました。

安全面と衛生面から、豆の代わりに新聞紙を丸めたものを使用しました。鬼はインドネシアからの技能実習生（アフィさん）が担当してくれました。インドネシアの伝統仮面舞踏の経験者であるアフィさんの、リアルな鬼の動きに感心しつつも、「今年1年、無病息災！ 福がたくさん来ますように！」と願いを込め、皆さん、一生懸命に「豆」をぶつけていらっしゃいました。

その後、本物の豆を前にしながらスタッフが「皆さん、歳の数だけ豆を食べるんですよ」と声をかけると「おらなんて、100個近く食わなきゃねべやあ〜」と笑顔で話されていました。

皆さんはどんな鬼を退治しましたか？

皆さんにとってたくさんの福が訪れますように・・・

今月の スポットライト

「日清医療食品 調理スタッフの皆さん」



衛生管理もバッチリです！

いつも美味しい食事ありがとうございます

今月、ご紹介させて頂くのは、さくらの里の厨房で、いつもおいしいご飯を作ってくださっている、日清医療食品の調理スタッフのみなさんです。入居者様の誕生日会や施設全体の行事でも、お力を発揮くださっています。普段は調理場にいらっしゃるので、なかなかお顔を合わせる機会は少ない皆さんからひと言頂きました。

私たちが働いている「特別養護老人ホームさくらの里若柳」は春には、桜の花 夏には花火、冬には白鳥とすべて目の前で見られる場所です。スタッフ8名で施設管理栄養士のもと、常菜食、軟菜食、ペースト食などの食事の提供をしています。私たちが作る食事ですれども笑顔になっていただけるように、日々たくさんのお話を学んでいきたいと思ひます。これからもどうぞよろしくお願ひします！

職員紹介

さくらの里全職員70名の中から、今月は、特養とデイサービスから、2名の職員を紹介させていただきます。それでは、張り切ってどうぞ！

三浦 孝博(みうら たかひろ)

デイサービス 生活相談員

趣味：サッカー

好きな食べ物：甘い物、キュウリの浅漬け

一言コメント：笑顔をモットーにご利用者様も職員も楽しく過ごせるように努めたいと思ひます。

佐藤 美聖(さとう みさと)

特別養護老人ホームさくらの里若柳

生活相談員兼介護支援専門員

趣味：ソフトボール、バレーボール

好きな食べ物：納豆、チョコレート

一言コメント：身長170cmで大柄な体格ですが心は優しいです。入居者様と共に過ごせる日々感謝しつつ、皆さんの笑顔を大切にしていきたいと思ひております。

☆ 編集後記 ☆

もう三月ですね～ここでひな人形についてのお話を一つ。童謡の「うれしいひなまつり」の歌詞で「お内裏様とお雛様」とありますが、お内裏様というのは一人ではなくお殿様とお姫様の二人を指しているというのが正解なのです。皆さん知ってましたか？私は知らなかったので「ポーっと生きてんじゃねえよ」ってチョコちゃんに叱られますね（笑）（とがわ）